

キャラクター名  
松葉ユーマ (佑美)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス	ワークス	UGN	エージェントC	カヴァー
オプション	エグザイル	年齢	21	性別	女
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	32 %
出自	平凡	経験	UGNへの忠誠	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	8
精神	5	1	0			6	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0		33		
		0		43		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
解毒剤	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
遺産継承者: 鬼切り小太刀	P	N		
みんな	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
インスピレーション	2	2	Xジャー	至近	自身	自動		
効果: GMに質問								
生き字引	1	1	Xジャー	至近	自身	-		
効果: 意思で情報判定								
コゼットライト:ノイマン	2	2	Xジャー	-	-	対決		
効果: C値-lv								
コントロールソート	1	2	Xジャー	武器	-	対決		
効果: 精神置換								
マルチウェポン	4	3	Xジャー	武器	-	対決		
効果: 武器を二つ持てる達成値-(5-lv)								
ヴァリアブルウェポン	1	3	Xジャー	武器	-	対決	リミット	
効果: 追加で武器を所持								
決闘者の剣	1							
効果: 攻撃力7(+4)								
決闘者の剣	1							
効果: 攻撃力7(+4)								
決闘者の剣	1							
効果: 攻撃力7(+4)								
ドクタードリトル	★							
効果:								
写真記憶	★							
効果:								
究極鑑定	★							
効果:								
十得指	★							
効果:								

刀鍛冶の家で生まれた、スイス人と日本人のハーフ。父方の祖父が刀鍛冶であり、母親はスイスで鉄工業を行っていた。武器オタクだった母が日本に来た際に刀鍛冶の父に興味を持ち交際を始める。途中なんやかんやがあったのは想像に難くないがそこは割愛する。

刀鍛冶といっても昔と比べ現代ではあまりにも需要がないためそれ一本で食っていたのは祖父の代までだった。祖父がまだ刀を作れた頃は父も手伝いをしていたが、祖父が亡くなってから売りに出されるような物は作られていない。工房に関係ない人間が入ることを極端に嫌い、客ですら得意先くらいにしか見せない工房。しかしたった一人の孫は可愛かったのか祖父も幼いユーナが見ているのを何も言わずに許していた。

突然祖父が襲ってきた。長らく工房に行く機会がなく、最後の作品ができたといい家族総出で呼び出され祖父の元へ向かうと、工房の一角が赤く染まっていた。だらりと力の抜けた腕、痩せて袖の先から見える肌は皮膚が張り付いているのかと言わんばかりに骨ばっていた。生気の抜けた瞳が此方に向き直るやいなや切りかかってくる。突然の出来事に反応できるわけでもなく父が刺された。血の滴る刀をゆっくりと引き抜き、母が切られた。本当によく切れる。この刀であれば大原様のものと比べても遜色ない。独り言をぶつぶつと言いながら、お前はまだだっとなと腫で語るようにゆらゆらとこちらに向けて刀を振り上げる。必死に逃げようとして無様に這いつくばると、髪が切られる。立ち上がろうとしたところで鋭い影が冷たい刃で皮膚を突き、裂けた肉が熱を持ち始めて\_\_意識が途切れた。

起きると病室のベッドだった。手元にはどこかでみた刀。話を聞く限りでは父も母も工房にいた祖父の弟子達も命に別状はいが精神的ショックや後遺症など今後も病院に通う必要があるとか。UGNから事情を聞き、祖父が化け物になってしまったこと自分がオーヴァードになったことも伝えられた。そんなはなしを聞いてもろくに頭に入らず、どこか現実離れた気持ちでいた。しかし現実はその許さず目が覚めると手元にはあの刀が置かれている。捨てても、預けても、コインロッカーにしまっても、寝ずに警戒していてもふと目を離した瞬間に刀は戻ってきた。

